



# 伊予中だより 行道

平成 30 年 10 月 19 日

発行：伊予中学校

責任者：松本 繁実

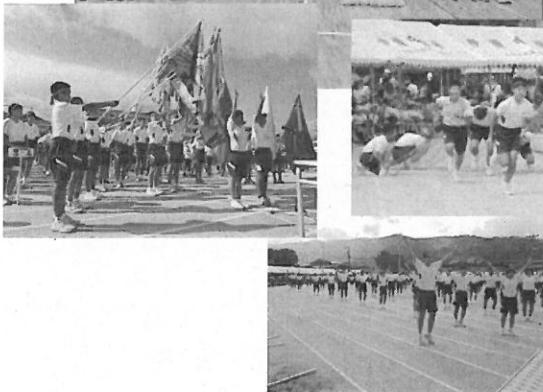
平成 30 年度第 6 号



## 伊予小中学校 合同運動会



今年の運動会は、良い天気の下で開催することができました。当日までは、雨天が多く、総練習は開始直前に雨がぱらぱら降り始め、どうしたものかと考えていますと、何とかひどくならず雨がやみ、運良く総練習を実施することができました。そして、総練習が終わった直後に本降りの雨が降り始めました。実施できてセーフ！「これは、本番は良い天気でできるかもしれない。」と考えていました。かくして、気持ちの良い青空の下、「平成最後」の運動会は始まりました。開会式の後、伊予小中学校合同運動会名物のラジオ体操。全員が手足を全力で伸ばして行うラジオ体操はまさに圧巻。小学生の皆さんに、「中学生になったら自分もあのようにするんだ。」という自覚を持たせるような、そんな南伊予の伝統を感じさせるラジオ体操でした。今年のスローガンは、小学校が『全力前進』、中学校が『銀鱗躍動』でした。このスローガンの下、全員が前向きに「全力」を尽くし、生き生きと「躍動」する、熱い運動会になりました。学級、そしてブロックの一人一人が力を合わせ、一丸となって取り組む姿に感動しました。3年生にとっては、9回目で、そして最後の伊予小中学校合同運動会となりました。3年生は、一つ一つの種目を、かみしめるように、一生懸命に取り組んでいました。フォークダンスを踊っていた時の、とても素敵な笑顔が、3年生一人ひとりの思いをよく表していました。今年の運動会も、保護者の皆様や地域の皆様のご協力のお陰で、盛大に開催することができました。心より感謝申し上げます。伊予中生は、この運動会を通して一段と成長しました。今後も更なる成長を目指して頑張ってまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

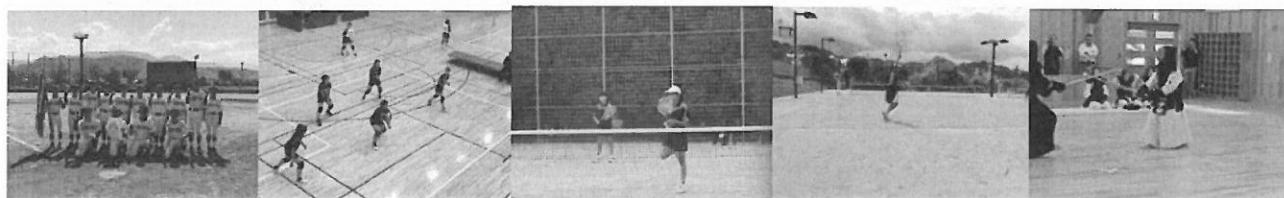


# 伊予地区新人大会結果報告

## 軟式野球部 優勝 女子バスケットボール部 準優勝

10月2日(火)・3日(水)に伊予地区新人大会が開催されました。選手の皆さんも、サポートの皆さんも、それぞれの部の全員が一丸となって、全力を尽くしてくれました。なお、11月9日(金)から愛媛県新人大会が開催されます。日頃から地域の皆様や保護者の皆様からの厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。これからも頑張ってまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

- 軟式野球部 優勝 (県新人大会出場)
- 女子バスケットボール部 準優勝
- 男子剣道部 男子個人 黒澤光樹 ベスト4 (県新人大会出場)
- 男子剣道部 1回戦敗退 ○ 男子バスケットボール部 1回戦敗退
- 女子バレー部 予選リーグ敗退 ○ 男子ソフトテニス部 1回戦敗退
- 女子ソフトテニス部 1回戦敗退



### 11月行事予定

日	曜	行事関係	日	曜	行事関係
1	木		17	土	公民館清掃 教育後援会・PTA親睦バレー大会
2	金	文化祭準備	18	日	愛媛中学駅伝競走大会
3	土	文化祭・PTAバザー 文化の日	19	月	
4	日	巣箱掛け	20	火	中予地区人権・同和教育研究協議会会場
5	月	繰替休業日	21	水	登校指導 部活動休養日
6	火	児童生徒をまもり育てる日 登校指導	22	木	第2回伊予中テスト(1日目)
7	水	3年生 第3回実力テスト 部活動休養日	23	金	勤労感謝の日
8	木	3年生 第3回実力テスト 県新人大会壮行会	24	土	
9	金	第2回高校説明会 県新人大会(野球・13日まで)	25	日	
10	土		26	月	第2回伊予中テスト(2日目)
11	日	県新人大会(剣道)	27	火	第2回伊予中テスト(3日目) 介護福祉体験教室
12	月	▼学力アップ週間(16日まで)	28	水	部活動休養日
13	火		29	木	
14	水	部活動休養日	30	金	3年生 思春期教室
15	木	テスト期間中(27日朝まで) 部活動停止			
16	金				✿・✿・✿・✿・✿・✿・✿・✿

12/12(水)～14(金)個別懇談

12/12(火)・13(水) 2年生 県学力診断調査

12/25(火)第2学期終業式

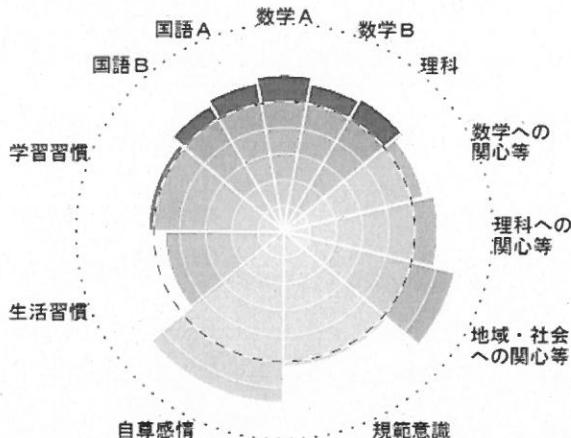


**平成30年度 第1学期末アンケート結果による重点改善指導事項の評価結果**

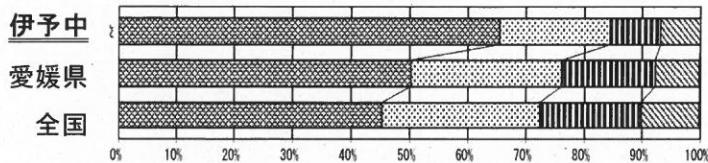
重点改善指導事項	(1) 確かな学力の育成を図る学習指導の改善	
	① 基礎・基本を確実に定着させることにより「わかる授業」を展開する。小集団で話し合う活動を多く取り入れ、自分の考えをまとめ、仲間に説明する場を設けることにより、思考力や判断力、表現力を育てる。	② 「ドリル」や「小テスト」等で一人ひとりの学習の到達状況を把握し、個別指導や学習相談を行うとともに、家庭学習に進んで向かう習慣を身に付けさせ、基礎的・基本的な知識や技能を定着させる。
対象となる質問と基準	【教員②】【教員③】【生徒②】【生徒⑩】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)	【教員⑥】【教員⑯】【生徒⑥】【生徒⑪】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)
評価	92%A・85%A・77%B・85%A → [A]	100%A・85%A・77%B・80%A → [A]
重点改善指導事項	(2) 自己確立を目指す生徒指導の充実	
	①伊予中「あ」あいさつのできる学校「い」いじめゼロの学校「う」美しい学校「え」笑顔あふれる学校「お」お互いを認め合う学校を一丸となって推進する。	②生徒が主体的に行事等を計画・運営することにより、「達成感」「成就感」を味わうことのできる場を設定する。仲間と共にやり抜くことの大切さを体感し、自己有用感を高める。
対象となる質問と基準	【教員⑧】【生徒⑤】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)	【教員⑦】【生徒③】【保護者③】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)
評価	92%A・93%A → [A]	100%A・92%A・92%A → [A]
重点改善指導事項	(3) 心を豊かにする教育の推進	
	①道徳教育の要である道徳の時間を「心を耕し鍛える」時間となるよう、授業改善を進める。また、自分の思いや考えを発表したり、異なる考えを聞いたりすることにより、自他の違いや互いの立場を尊重する授業を展開する。	②違いを認め合い、安心して生活できる集団づくりを行う。「聞く・考える・書く・伝える」言語活動を通して、他者との学び、他者からの学びによる自己理解・他者理解を深める。
対象となる質問と基準	【教員④】【生徒④】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)	【教員⑨】【生徒⑭】【保護者⑦】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)
評価	91%A・88%A → [A]	100%A・86%A・85%A → [A]
重点改善指導事項	(4) 地域に開かれた、信頼される学校づくり	
	①小学校と連携した活動、P T A活動・地域行事への積極的参加、地域の「人・こと・もの」とかかわる活動(総合的な学習の時間の工夫)を実施し、南伊予地域と連携した学校づくりに努める。	②学校ホームページ(伊予中日記等)、学校だより「行道」、学級通信を通じ、保護者、地域住民に学校の取組について情報発信を行うことにより、教育活動への理解や協力を得る。
対象となる質問と基準	【教員㉓】【教員㉔】【生徒⑯】【生徒⑲】 【保護者⑭】【保護者⑮】※【地域⑤・⑥】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)	【教員㉒】【生徒⑰】【保護者⑬】 肯定率(80% = A 60~79% = B 59%以下 = C)
評価	92%A・100%A・95%A・95%A 94%A・99%A → [A]	100%A・92%A・94%A → [A]

## 全国との比較

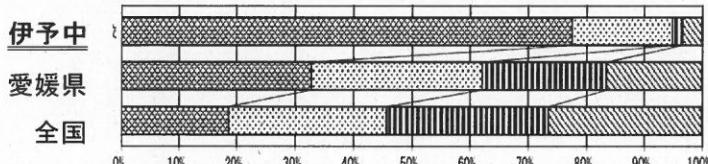
※ 内線の波線が全国平均



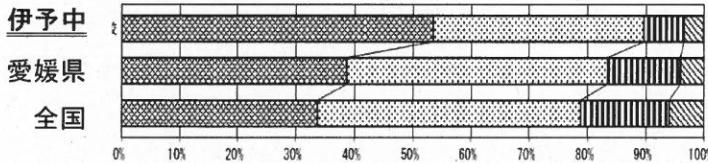
Q 1 : 将来の夢や目標を持っていますか？



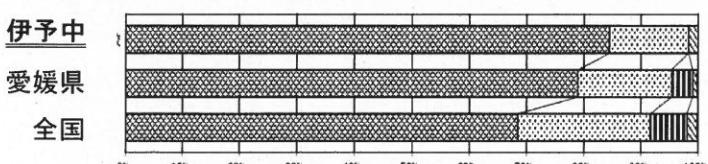
Q 2 : 今住んでいる地域の行事に参加していますか？



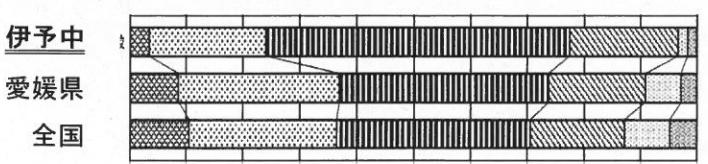
Q 3 : 自分には、よいところがあると思いますか。



Q 4 : 家で、学校の宿題をしていますか？



Q 5 学校での授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。(塾・家庭教師等も含む)



【Q 1～4】

1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない

【Q 5】

1. 3時間以上 2. 2時間以上、3時間より少ない 3. 1時間以上、2時間より少ない 4. 30分以上、1時間より少ない  
 5. 30分より少ない 6. 全くしない その他 無回答

国語(A・B)、数学(A・B)、理科を実施  
(A : 主として知識 B : 主として活用)

「平成 30 年度全国学力・学習状況調査」は、国語、数学、理科、生徒質問紙による調査が実施されました。本調査で、愛媛県は、平均正答率が全国 6 位となりました。本校の生徒は、左のチャートグラフのとおり、学力調査ではどの教科も全国平均及び愛媛県平均を上回っており、良好な結果でした。小学校で培った基礎の上に、中学校での地道な取組を通して、確かな学力が定着してきている結果となっています。

生徒質問紙の結果からも、生徒が様々な活動に意欲的に取り組んでいることが感じられます。Q 1 の結果から、多くの生徒が将来の夢や目標を持って日々の生活を送っていることが分かります。また、Q 2、3 の結果からは、生徒がふるさと南伊予を愛し、意欲的に行事に参加したり、地域社会に貢献しようとしたりしていることが分かります。Q 3 「自分にはよいところがあると思いますか。」では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒が全国平均を 24 ポイントも上回っており、学校や地域での様々な活動が、生徒に自信を持たせ、自己肯定感を高めたものと思います。

Q 4、5 の結果からは、ほとんどの生徒が家で宿題を終わらせており、80%以上の生徒が 1 時間以上の家庭学習を継続できていることが分かります。これは、ご家庭のご協力が、生徒の学力を支えてくださっていることの現れであると思います。しかし、家庭学習の時間が 2 時間以上の生徒は全国平均を下回っており、計画的に自主学習に取り組むことで、家庭学習を更に充実させていくことが、学力の向上のために必要だと考えられます。

本校では、これからも生徒の学力向上と進路保障を目指し、ご家庭と一緒に連携し、学力の定着・向上を図っていこうと考えております。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。